

チーム名	こらえる
アプリ名	OnMuse(オンミュージズ)
アプリ概要	<p>このWebアプリは、誰でも気軽に企画展の参加・個展の開催・閲覧が行えるアプリです。      今まで個人が展覧会を開くには多くの壁が存在しました。      加えてコロナ禍ということもあり、現在ではプロでさえ個展の開催が困難な状況に陥っています。      しかしそれらの問題とは今日でおさらばです。</p> <p>今回、私たちは気軽に展覧会を開けるサービスを開発しました。      このサイトでは誰でも簡単に1流アーティストになれる様な支援を行います。      コロナだから美術館に行けない？大丈夫。OnMuseがアートに興味のある人を取り残すことはありません。      無料 (supported by さくらクラウド) で気軽に美術館を楽しめます。そう、OnMuseならね。      競合サイトにはAniqueやHASARDなどが挙げられますが、これらの機能は実装されていません。      より美術館を感じてほしいため、シンプルなサイトデザインにこだわりました。</p> <p><b>訪れる全ての人に、美術館以上の体験を。</b></p> <p style="text-align: right;">OnMuse開発スタッフ一同</p>
アプリ画面	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"># 展示会を開く (OPEN)</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p style="text-align: center;"># 展示会を探す (SEARCH)</p>  </div> </div>

## # 展示会を見る画面



## # コメントする

### コンテストへの意気込み

#### # 嵩原ひびき より

私は昨年も出場したのですが、思い描いていたレベルまで作品を完成させることが出来ず非常に悔しい思いをしました。どういう訳か、今年も昨年と同様に"私のアイデア"に乗ってくれた"面識のない高専生"と"2人"で開発をすることとなり、同じ轍を踏まないようしっかりと週に2回MTGを行いました。

オンライン開催ということで、なかなかメンバーと実際に会う機会がありませんでしたが、開発に煮詰まった時期に息抜きとしてスイーツパラダイスに出向いて初顔合わせを行いました。スイパラでコードレビューを行った夢のない2人組は後にも先にも私たちだけだと思います。

タスクの多さからメンバーの増員を切望したこともありましたが、その度に「優勝のためにこらえて頑張ろう」というスローガンのもと、ここまで走ってきました。絶対に優勝して30万円でより豪華なスイーツ食べ放題に行きたいと思います！

#### # 田中隆樹 より

今回チャレキャラでは2つの事に挑戦しました。一つ目は長期間ハッカソンに参加する事、2つ目はチームを組んだ事です。長期間開発は途轍も無い体力が必要で、編入前ということもあり多忙に多忙を重ねた様なものでした。今では笑い話ですがチーム会議をする度にタスク量に絶望し、寝る前に羊ではなくタスクを数えながら寝る日が続きました。

また開発でも苦戦を強いられました。役割分担するので自分の知らない部分も出てきますし、進捗が出せないと仲間にも迷惑を掛けてしまいます。GitHubの使い方が分からず全てのデータを消してしまった時は胃が消滅しました。

このチームは小説が書けるほどの困難を乗り越えてここまでやって来ました。今の自分達には優勝しか見えていません！！今までの努力の成果を存分に発揮したいと思います！！